ふじみ野市立さぎの森小学校だより

ぬくもり

令和６年３月２２日発行
特別号
児童数３７７名

あいさつ・元気・学び合い

学校教育目標	心豊かな子（徳） 体をきたえる子（体） 学び合う子（知）	＜めざす学校像＞ 一人一人のよさが輝き、 保護者・地域と共にあるあったかな学校

第４３回　卒業証書授与式式辞

校庭を吹き抜けるやさしい風、なないろ川のせせらぎとともに穏やかな春がすぐそこまでやってきています。本日は、ご来賓の皆様、本校をいつもあたたかく見守り、支えていただいている保護者・地域の皆様にご臨席いただき、第４３回卒業証書授与式を挙行できますことを心よりお礼申し上げます。

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。本日、ここに　６０　名が６年間の小学校課程を終え、卒業の日を迎えました。今、皆さん一人一人の手に卒業証書を渡しました。さぎ小での６年間を振り返った時、長くもあり、短くも感じられる６年間の月日だったと思います。

さぎ小での６年間はどうでしたか。では、これから合図をしますから、ほんのひと時、目を閉じて６年間のことを思い出してみましょう。

＜それでは、目を閉じてください＞　３０秒後　＜目を開けてください＞

どのようなことが浮かんできましたか。きっと皆さん一人一人の心の中には、様々な出来事が浮かんできたと思います。

今日、渡した卒業証書は、皆さん一人一人が、さぎ小に通った６年間を最後まで全力で頑張った証です。大いに胸を張ってください。そして、そのかげには、自分を励ましてくださった家族の深い愛情、地域の方々からのあたたかい支え、そして、いつも認め励ましてくれた先生方など多くの方々に支えていただいたことを心に刻んで欲しいと思います。

卒業生の皆さん、今日までの６年間、様々なことがありましたね。振り返ってみれば、４年前に世界全体が影響を受けた新型コロナウイルスの感染により、長いお休みや楽しみにしていた運動会や音楽会などの行事が中止になりました。そんな中でも、皆さんは、いつも前向きで笑顔を絶やさずに生活していました。そして、下級生には、いつもあたたかく声をかけていました。下級生にとって、たのもしく、優しくて大好きなお兄さんお姉さんでした。

中学校に進学すると楽しいこともたくさんありますが、時にはうまくいかずに思い悩むこともあると思います。そんな時には、諦めることなく一つ一つの壁を越えて達成した時の嬉しい瞬間を積み重ねていってください。そして、その時の自分に満足することなく、「最高の瞬間は、いつも未来にある。だから、一歩一歩、前に進む。」という気持ちで歩んで行って欲しいと願っています。

私たちさぎ小の職員は、本日、６０名の仲間と共に巣立っていく皆さんが希望をもって豊かな人生を歩んでいくようにいつも応援しています。

保護者の皆様、教職員を代表して、お子さんのご卒業を心からお祝い申しあげます。この６年間は、お子さんとともに一喜一憂した６年間だったのではないでしょうか。本日、卒業という節目を迎え、ご家族の皆様のお喜びもひとしおのことと推察いたします。６年間にわたり、本校に寄せていただきました皆様の温かい励ましと力強いご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

結びに、本日ご出席のご来賓と保護者の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げると共に、これからも、本校の子どもたちのために温かいご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

卒業生の皆さんの限りない前途を祝福し、式辞といたします。

令和６年３月２２日
ふじみ野市立さぎの森小学校　校長　今伊　大